# 応援します！　地域活動

## 子ども食堂かぜ

**みんなで楽しく食事をして**
**地元のお友達や知り合いを増やし、大人も子供も**
**繋がっていきませんか？**

毎月１回第３土曜日に開催予定。
とても美味しいお弁当ですが、コロナ感染症予防のため中止やテイクアウトのみ、定員制・予約制になる場合もありますのでお問い合わせください。

日時：毎月第３土曜日　11:00～12:30
会場：Cafe 風(我孫子ビレジつくし野郵便局２階前広場)
参加費：大人 400 円、子ども(高校生以下 200 円 子ども食事券利用可)
定員先着 20 組(要予約)　問合予約：7199-7355(Café 風　平日 13 時～17 時)

一緒にお手伝いしていただけるスタッフも募集中です！
一緒に企画を楽しみましょう！あわせて、食材や日用雑貨品のご寄付も募集しております。

# 自治会　あれ　これ

## 災害発生時に配慮を要する方々を支援する取組み〔つくし野南自治会防災会〕

つくし野南自治会防災会（約 270 世帯）では、災害発生時にご近所同士がお互いに助け合う「共助」の一環として、自治会に対し、災害時における配慮の希望を申し出た世帯と、避難情報等のお知らせや避難支援などのお手伝いができると申し出た「おたすけ隊」世帯を、地図上に一目で分かるように示した『災害時要配慮者・おたすけ隊マップ』を作成し、会内に配付しました。

地域における防災活動を進める上では、その地域自体を知ることが重要と言われますが、年齢層や健康状態の変化、世帯の形や生活スタイルの多様化により会員相互の普段の様子が見えにくくなっている中で、万一の際の配慮の希望やお手伝いの意思をお互いに分かりやすく見える形にすることで、手を携えて地域を守る関係を築く一助にできればと考えた新しい取組みです。

また、コロナ禍における手軽で新しいコミュニケーションとして「つくし野南自治会 LINE 公式アカウント」も開設し、防災情報を含めた会内の情報発信を始めています。

今後も、いろいろな方たちの様々なアイデアを活かして活動を進めていきたいと考えています。是非、近隣の自主防災組織の方々との情報交換もよろしくお願いいたします。

〔マップのイメージ〕

●：配慮を希望する世帯（全世帯の約 20%）
★：おたすけ隊（全世帯の約 25%）



# 取材　てくてく　きたちゃん

## 我孫子に２０年住んでいる部員が地元我孫子について調べてきました♪

### 1940 年にあった 幻のオリンピック 開催　～手賀沼～

**東京オリンピック・パラリンピック**の聖火リレーが我孫子に向けて近づいています。
でも、あなたはオリンピックが 1940 年にも「**東京オリンピック**」として開催が決定していたことを知っていましたか？
しかもボート会場として候補地に上げられたのがこの手賀沼だったのです。この**東京オリンピック**開催に向けて尽力したのが我孫子にゆかりのある**嘉納治五郎**でした。
嘉納は柔道家として誰もが知る人物ですが国際人としての資質も持った教育者でもありその人格からアジア人としては初めての IOC 委員となりオリンピックの東京招致に力を尽くしました。しかし結局は日中戦争の激化から当時の政府が開催の返上を決定し「**幻のオリンピック**」に終わってしまったのです。　今回の我孫子市内の聖火リレーは７月３日に第６区間「道の駅しょうなん」を 16:15 に手賀沼公園に向け出発します。(発表３月２日現在)

手賀沼公園からスタート地点の道の駅しょうなんを望む

(参考文献:2019 年我孫子市杉村楚人冠記念館企画展目録)

## 飯泉喜雄顕彰碑　～我孫子駅南口～

今年は JR 成田線の開業 120 周年となり記念事業が続きましたが、それより５年前の 1896 年に常磐線が開通し我孫子駅が開業しました。この開業に多大の功績を残したのが**飯泉喜雄**です。

飯泉は我孫子宿の代々続いた名主で我孫子駅の開業に向け「鉄道なくして町の発展なし」 の強い信念のもと所有していた広大な土地を当時は民家の無かった現在の駅前周辺の土地と交換し鉄道用地として確保した上で我孫子駅の誘致に奔走しました。開業の成功に向けての姿勢はすべての私財を投げ出してのもので、しかも無償提供だったのです。飯泉は町長・県会議員としても我孫子駅前の環境整備に大きな貢献をしましたが心労も重なり 38 才の若さで病死したのです。飯泉の信念である「鉄道なくして…」ではじまるこの顕彰碑はその偉業を讃え、また謝意を捧げるため 2003 年市民の寄付により建立されたものです。

(参考文献:我孫子のいろいろ八景歩き)